

詳しい記事がNIAホームページからご覧になれます
発行 習志野市国際交流協会
千葉県習志野市津田沼5-12-12
サンロード津田沼6F 〒275-0016
Tel&Fax 047-452-2650
<http://www.nia08.com/>
nia@jcom.zaq.ne.jp



今夏、姉妹都市タスカルーサと 相互訪問による青少年交流が行われます

2018 Narashino - Tuscaloosa Sister Cities International Exchange Program

◆受入事業

姉妹都市タスカルーサ市と習志野市の市民は、これまで約30年間の交流を通して相互の文化、歴史、生活等に触れ、理解と友情を深めてきました。この夏もタスカルーサ市から来日する20名の高校生が、習志野市の高校生、ホストファミリー、市民と国境を超えた友情、絆、相互理解を深める有意義な12日間を過ごします！

Tuscaloosa Sister Cities has been in partnership with Narashino for 30 years. It exists to promote long-term, global human relationships through the development of international leadership, friendship and understanding. It has facilitated productive partnerships with cultural and educational exchanges.

日程：6月14日-25日

習志野市内4高校（津田沼、実籾、習志野、東邦大付属）訪問／授業、部活体験、生徒同士による交流。NI-YouthとVR日本のテクノロジー体験。阿武松部屋見学。谷津干潟自然観察センター見学。他。6月15日歓迎レセプション／6月23日送別会。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。一緒にタスカルーサ高校生のためにパーティーを盛り上げましょう！

詳細＆参加希望：NIA事務局へ

14 June to 25 June 2018

The 20 of Tuscaloosa Students are coming to Japan!

The Exchange Program will include a welcome party/farewell party to be held at Narashino City Hall, cultural learning, visiting to historical landmarks and local high schools. It is an opportunity for life-changing experience and global friendship establishment.

Welcome Party June 15th / Farewell Party June 23rd Details & RSVP: NIA

ボランティア募集！

タスカルーサ生徒滞在期間中、私達と一緒にお手伝いをしてくださる方を募集しています！ご興味のある方はぜひ事務局までご連絡ください。

Get Involved!!

We are looking for volunteers to join us in this Exchange Program. Let's enjoy speaking the basic English and making foreign friends. Interested parties please contact NIA.

総会にご出席ください

2018(平成30)年度総会が開催されます。

会員の皆様のお出席をお待ちしています。

日時：2018年5月20日(日)10:00～

場所：習志野市役所グランドフロア会議室

(昨年までと会場が変わります)

◎終了後、懇親会「会員のつどい」が開かれます。

こちらもお参加ください。

ふれあい祭りにご参加ください

市民・会員の親睦交流と協会活動のPRを図る、第10回ふれあい祭りを開催します。

今回はラムサール条約25周年

「谷津干潟の日フェスタ」との同時開催です。

日時：2018年6月9日(土)10日(日)

10:00～15:00

場所：谷津干潟自然観察センター

2018(平成30)年度 タスカルーサ市青少年訪問団受入日程

6月	日程
14日(木)	デルタ航空DL295便 成田空港着14:45 簡単な歓迎式・ホストファミリー対面 (市庁舎会議室)
15日(金)	市長・議長・教育長表敬訪問 歓迎レセプション カラオケ体験
16日(土)	鎌倉見学 市役所⇒建長寺⇒鶴岡八幡宮⇒ 鎌倉大仏・長谷寺・由比ヶ浜
17日(日)	ホストファミリーと過ごす
18日(月)	阿武松部屋見学 東邦大学付属東邦高等学校で交流
19日(火)	習志野高等学校で交流(終日)
20日(水)	宿泊交流1日目<富士吉田青年の家 宿泊> 市役所⇒河口湖畔⇒富士山五合目⇒鳴沢風 穴⇒青木が原樹海散策⇒富士吉田青年の家
21日(木)	宿泊交流2日目 忍野八海観光⇒談合坂SA⇒市役所
22日(金)	実籾高等学校で交流 お台場見学
23日(土)	津田沼高等学校で交流 谷津干潟自然観察センター見学 着物着付け教室 送別会(谷津干潟自然観察センター)
24日(日)	ホストファミリーと過ごす
25日(月)	引率者反省会 送別式(市役所会議室) 成田空港見送り デルタ航空 DL296便 成田空港発16:25アトランタ行



◆派遣事業

習志野市からも、応募と選考を経た市内4高校の高校生と市内在住高校生全16名がタスカルーサへ派遣されます。現地高校生との交流、企業の視察、名所旧跡の見学、ホームステイでの生活体験などにより、異文化を肌で感じる貴重な機会となります。今後、説明会や事前研修など協会全体でバックアップを進めていきます。

日程：7月19日-8月1日

Tuscaloosa Sister Cities International - Narashino Exchange Program

Narashino will be sending 16 student delegates to Tuscaloosa city between the period of 19 July to 1 August 2018. The Exchange Program comprises excursion to various historical landmarks, visiting to high schools and home stay experiences.



NI-Youthがクリスマスパーティーを開きました 日本で楽しいクリスマスを過ごしました

キム ヨンヒョン (NI-Youth)

12月16日(土) NI-Youthはコールポニョポニョでクリスマスパーティーを開きました。全部で12人が集まり、そのうち私を含めて外国人は5人、国籍もウズベキスタン、台湾、韓国などでした。みんな日本語が本当に上手でした。

親しくなるためにまず他己紹介をしました。2人ずつ組んだ相手が自分をみんなに紹介するのです。自分自身ではなく他の人を紹介するには、その前に相手のことをよく聞かなければなりません。それもいい機会になりました。

そしてみんなでクリスマスケーキを作りました。色々な形ができました。中にはずいぶんグロテスクな物?もありましたが、味だけは全部一級品でした。私も外国の友だちと一緒に楽しくクリスマスを過ごすことができました。



日本語教室部会が「袖っ子まつり」に参加しました 子どもたちの研究発表とともに交流しました

小島 葉子 (日本語教室部会)

日 本語教室部会の活動「世界を知ろう」サポートプランは、今年度は1月27日(土)袖ヶ浦西小学校の「袖っ子まつり」に参加しました。

当 日は学習者など22名(9ヶ国:タイ・フィリピン・ネパール・バングラデシュ・ベトナム・ペルー・ブラジル・中国・韓国)、ボランティア26名、他に学校が招いたALTのアメリカ人1名が参加しました。これまでとはやや異なり、今回は「6年生が世界の国々について研究発表する場に参加する」という初めての試みでした。

参 加した外国人のみなさんは、民族衣装をまったり、民芸品や特産品を展示したり、風習や本を紹介した

りなど、各々テーブルに趣向を凝らしていました。そして子どもや保護者に配布した台紙に自国の国旗シールを貼り、子どもたちと触れ合っていました。他にも自国の歌やダンスで花を添えてくれた学習者もいました。

子 どもが研究発表するのみのテーブル(7ヶ国)もありました。紅茶の試飲(イギリス)、男子が扮したツタンカーメン王とその棺(エジプト)、地図上に珍獣や名所を書き込んだ双六(オーストラリア)等、子どもの準備工夫も面白く、発想の豊かさや頑張りには眼を見張りました。

子 どもたちが市内在住の外国のかたや世界に関心を持つ機会となったら嬉しいことです。



第55回世界の料理教室「中国の家庭料理」が開催されました 2種類の餃子を協力して皮から作りました

石井 美奈子 (NIA会員)

2 月18日(日)に菊田公民館で開催された世界の料理教室に初めて参加しました。講師は中国の西安出身のワン・ヤードン(王亜東)先生です。参加者は21名。3つのグループに分かれて、ニラ餃子とキャベツ餃子の2種類の餃子を作りました。

中 国では餃子は家庭料理で、友だちが訪ねてきたときや冬至のときによく食べ、また材料は中国の北の方は肉を、南の方はえびなどの海鮮を包むそうです。地方によって違うのは日本のお雑煮と同じだなあと感じました。まずは餃子の皮作り。強力粉に水を加えて耳たぶぐらいの

固さになるまで水を調整し、捏ね上がったなら常温でねかせます。具材作りは、キャベツ餃子、ニラ餃子ともに材料をよく混ぜます。ねかせておいた生地を伸ばして円形の皮を作り、具材を包んで茹でると完成です。

当 日は、餃子のほかにキュウリの前菜と、エノキとニンジン前菜、それに餃子の茹で汁にパクチーや醤油で味をつけたスープも作りました。

今 回は大好きな餃子を簡単に作ることができ、またとても食べやすく、嬉しかったです。初めて餃子を皮から作ったのですが、今度、家でも挑戦したいです。



東邦大学附属中学・高校の国際交流基礎講座に参加しました ナイジェリアを紹介した楽しいひととき

フンス・ヴィワコ・オルワシェイ（日本語教室部会）



から話しました。言葉がいくつもあることや着ている服によって使う言葉の違いがわかることも説明しました。食べものについても話しました。持ってきた食材のイモやトウモロコシなどを見せました。少し味を見てもらいました。ニコニコしていましたが、どんな味がしたのでしょうか。

後にナイジェリアの民族衣装を生徒たちに着てもらいました。不思議そうでした。

私には楽しいひとときでした。日本の若い人たちと話ができてよかったです。ナイジェリアに興味をもってくれたら嬉しいです。



私 はナイジェリアから4年前に来日、今はNIAの日本語教室で日本語を勉強しています。日本語は難しいですが、勉強は楽しいです。

2月24日(土)に東邦大学附属中学・高校で行われた国際交流基礎講座に招待されて、参加しました。この日は生徒たち16人が集まりました。教室で東邦の先生と打ち合わせをしてから、午後1時過ぎから話を始めました。ナイジェリアの地図、街、学校、制服などを写真を見せな

習志野市ALT紹介4 デレル・ウィングさん クッキングが趣味のスポーツマン

昨年8月に習志野市のALT（外国語指導助手）に就任したデレル・ウィング（Daryl Wing）さん。これまで六中、一中、五中、四中と、市内の中学校を回ってきました。

——習志野市の中学生たちの印象は？

「皆、とても明るくて快活、フレンドリーですね。それに頭もよい。英語のレベルは生徒それぞれですが、教えていて大変楽しいです。」

——日本の中学校でよいなーと感じたことは？

「給食ですね。とても素晴らしいと思います。常にヘルシーで献立もバラエティー豊か。あの費用であれだけの食事はなかなか作れないでしょう。私も生徒と同じ給食費を支払って、毎日いただいています。アメリカの学校にも給食はあって、味はよいですが、日本のようにヘルシーではないんです。ピザとかフライものとかが多くて（笑）。」

——びっくりしたことは？

「教室に冷暖房がないことでしょうか。夏よりも冬がちょっと困ります。教室にストーブはありますが、それほど暖かくは……（笑）。スピーキングテストの時は、授業中廊下に出て生徒1人ずつ行なうので、けっこう寒い（笑）。」

一つ一つの質問に丁寧に答えてくださるデレルさん。たとえば給食に関しては、アメリカでは小学校から高校までサービスがあること。選択制で、給食を頼んでもお弁当を持参してもどちらでもよいこと。等々を細かく説明してくださいました。



昨年までALTとして活躍していたコルビーさんとはご夫婦。3年半ほど前に姉妹都市タスカルーサからお2人で習志野にやって来ました。大学では卓球クラブに所属していたスポーツマンですが、趣味はクッキング。つい最近も巻き寿司を作ったそうです。デレル先生のお寿司、いつか食べてみたいですね！？

（インタビュー 佐藤洋子／広報青年部会）

広報
から

● メールマガジンに読者登録を

スクウェアの電子版「メール・スクウェア」を毎月1回、配信しています。無料です。配信停止も自由です。配信をご希望の方はPCメールアドレスniasquare@jcom.zaq.ne.jpまで。

● 原稿をお寄せください

イベントや活動の報告、雑感、国際交流の体験など。投稿は事務局またはniasquare@jcom.zaq.ne.jpへ。

● スクウェア編集部員を募集しています

一緒に広報活動をやってみませんか。経験不問です。